

02 洗脳Wアナル調教

イエロー「リーダー、入るよ♪ ブルーも一緒だよ」

ブルー「なんで俺がこんな恥ずかしい格好……つくう、リーダーもなのか……」

イエロー「リーダーには昨日クローゼットの中にある一番かわいい服に着替えるように命令しておいたからね♡ 背中が綺麗に開いたワンピースに、可愛いミニスカ♡ 太腿も見えてエッチだよ。どう？ お部屋と、可愛い女の子衣装の具合は？」

ブルー「すまない、イエローの洗脳を解こうとしてたんだが……」

イエロー「はいはい、そんな色気のない会話、よ、り、も。ブルーちゃんも自分のかわいい自己紹介の練習してみようか♡」

ブルー「なっ、つく、ん……くそおっ、だめ、逆らえない……俺、は、太ももがばっちり見える真っ赤なチャイナドレスで……腰のスリットや胸の犬型のくりぬきから、う、の、覗く発情した肌をチラ見せして、男を誘う……つく、こんなすらすら、全身でエロいメス犬のシルエットを強調する、ご奉仕衣装です……」

イエロー「私はニットドレス、全身の線が出るのはブルーのチャイナと一緒に♡ プルンプルンのおっぱいはわざとこぼれるぐらいぎりぎりの生地で、裾は長めだけど、ふふふ、ばっきしたばかりのふたなりチンポでエッチな感じに持ち上がって生足の太ももを堪能してもらえるようになってるんだよ♡」

ブルー「うう、なんで俺、リーダーに見られて……俺は男なのに、恥ずかしいから、こんなに合わない格好は恥ずかしいから顔が赤くなってるんだ……」

イエロー「昨日はブルーと一緒に個室で二人きりでお互いに脱いだエッチな身体を見せ合
あったんだよ♡ おっぱいの大きさをくらべっこしたり、抱きあってお互いの
柔らかさを堪能したり、いっぱいあはあしたよね♡」

ブルー「ば、バカなこと言うなよ、俺は男なんだから、そういうことは……してないか
らな」

イエロー「あ、その口調だめだって。俺、じゃなくて、私だよ、せっかくブルー、かわい
く体をいじってもらったんだから、私って、自分のこと言おうよ。で、今回は
着衣プレイってことで、脱ぐのはショーツだけね、んっ♡……リーダーどう？
僕の脱ぎたてのおぱんつエッチなおいふんふんでしょ♡？」

ブルー「こ、これは洗脳で体が……つくう、せめてみないでくれ……恥ずかしい、だ
ろっ……ああッ♡」

イエロー「リーダーはぼくが脱がしてあげる♡ スカートの奥に手をつつこんで、ほら
ショーツをずりり、ずりりって下ろしていくよ♡ じゃあ次は上着のワンプも
脱いで、あ、ブラもつけてくれるんだ。可愛い♡ ん、リーダーの可愛い乳
首、覗いちやって、んちゅッ♡ ちゅぱッ♡ はふ♡ あ、リーダーのおちん
ちんおっきくなってぼくのおっぱいつん、してる……ごめんね、ぼくだけ
楽しむところだったよ♡」

イエロー「お詫びにリーダーのオチンポ、二人でバイスリしてあげる♡ でも、射精した
らだめだよ？ リーダーは男の娘なんだからこれはメスの体のお勉強。ほら、
ブルーも一緒にメス奴隷のご奉仕練習がんばろう♡」

ブルー「リーダー、イエローに惑わされるなよ。気を抜いたら洗脳されちゃう。こんな、
俺男なのにおっぱいでおちんちん、つく、だ、大丈夫だ、体は操られてるけど
心だけは……ん、すりすり、乳首こすれるの、くうっ、我慢だ、俺っ」

イエロー「そうそう、ブルーとぼくのデカパイですりすり、ほーら、すりすり♡ いっぱい押し付けて、あ、男の娘おちんちんからカウパーあふれさせてる♡ 乳首で掬い取ってにゅるにゅる、ぬりゅ、ぬりゅって、上手上手♡」

ブルー「負けちゃだめだ、負けちゃだめだ……こんな、すりすり、すりすり……おっぱいで女みたいに感じ……つく、チンポなんてっ……」

イエロー「リーダーもすっかり準備できてるね。おちんちんギンギン♡ でも、男の娘なんだから、顔はメスの顔、しなきゃだめだよ、ほら、僕のおちんちんと比べたらリーダーのは女の子のクリちゃんみたいだよね♡」

ブルー「はあ、はあ……見てるだけ、あんなの、あんなの……」

イエロー「んんんッ、男の娘チンポ、ぼくのふたなりチンポの半分ぐらいだね♡ でもリーダーも、リーダーのオチンポも可愛いから、全部オッケーだよ。このままオチンポ同士を擦りつけて♡ あはああ♡♡ 感じちゃうでしょ、かぶとあわせ♡ しようね。んんッ、んふううッ♡♡♡」

ブルー「リーダー、耐えるんだ。こんなの間違ってるのに、俺たちは元男、つく、元じゃないのに!? とにかく耐えてくれ……」

イエロー「違うよブルー、もう僕たちはオチンポ好きな女の子でー、んふうう、あは、あはああんっ♡ ぼくのふたなりチンポにリーダーの可愛いチンポが小刻みにあたって、ああッ♡ 気持ちよすぎッ♡ リーダーもつと腰を出して、チンポいっぱい突いてきてッ、ぼくも突き返すからあ♡ あはああッ♡♡ んふうう♡ う——ッ、いいいい♡♡ あああ♡ かぶとあわせ、たまらないいい♡ ブルーもちゃんと手伝って♡」

ブルー「くっそ、また!? 手が勝手に、うう、オチンポ熱いつ♡……ごめんリーダー。
ふー、ふー♡ こんな俺の両手で作ったオナホ穴で二人のチンポ、うう、こんな、
気持よくなんて♡……なんで体熱くっ」

イエロー「あは、ブルーの手こきすごいい♡ デカチンポにくる♡ きひやううッ、
んううッ♡♡!!」

ブルー「ごめん、絶対後でこんな洗脳といてイエローもぶんなぐって元に……んあ、っ
く、手でチンポすりすりしてるだけなのにつ……仲間の、ふあ、こんなドキド
キなんか……」

イエロー「ああ♡ らめ、らめらめらめええ、だ、出すよ、ふたなりからぷりっぷりの特
濃精液っ♡ 発射しひやうううッ♡♡ ほら、リーダーもぼくのふたなりチン
ポに負けて敗北射精♡ ん〴〵おおお——ッ♡♡♡!!」

イエロー「ひう♡ あ♡ あ♡♡ あああ♡♡♡!」
ブルー「あああッ熱いつ♡……イエローとリーダーに精液ぶっかけられ……俺こんな
ので感じたりなんて、んんっ♡……あは♡……あああ……♡」

イエロー「見て見てリーダー♡ ブルーてば口で強がってるけど、ぼく達のせーしぶっか
けられたお肌うっすらピンクだし、おまんこからおねだり汁をいっぱい溢れさ
せちゃってる♪ あれがメスの正しい反応だよ♡」

ブルー「う……そんなことない……俺、男だって言ってるだろ……」
イエロー「もっと気持ち良くなるっか♡ リーダーは仰向けにベッドの上に寝て、そうだ
よまんぐり返しの格好のままで、えへへ、オチンポがまた勃起してきて、あゝ
恥ずかしい♡ そのままこの前みたいに可愛い男の娘ちゃんぽでブルーの練習台
になってあげて♡」

ブルー「いや、ん、いやだつ、俺はお……ん♡ ひゃあつ♡ 洗脳で身体を、やめろつ……あ、ああああつ♡入っちゃった!? リーダーのチンポアナルで加えちゃったツ、いやなのにつ、んひいつ♡ メス声出て、あああああ——♡♡♡」

イエロー「リーダー、ブルーをちゃんと可愛がってあげてね♡ もうちゃんと女の子なんだから。リーダーの男の娘チンポでイクたびに、だんだんちゃんと女の子になつてくの手伝ってあげてね♡」

イエロー「ほらほら、ブルーもリーダーの乳首舐めご奉仕でお返ししてあげる練習しなきゃ♡」

ブルー「ご奉仕い!? だめつ、んちゅぱつ♡……ちゅぱッ♡ こんな、耐えつ、おあつ、くつ、俺はご奉仕メス奴隷になつて……」

イエロー「ブルーが今口に出すのは自分の後ろのメス穴突かれてどれだけ感じてるかだよ? ほら、耳元で囁いてあげて♡」

ブルー「つく、洗脳なんかにいっ……あ、あ、ち、チンポ、リーダーの男の娘チンポで、うそ、やめ……俺の中、いっぱいごりごり刷り上げてつ、止まれ、ん、こんなつくうつ、直腸の奥にもずんずん響いて、ああ♡……う、ううー、ごめんリーダー、もっと欲しい、ちがつ、せめてリーダーは耐えてくれつ……」

イエロー「ブルーもいっぱい気持ちよくなつてかわいくなつてきてるね。それじゃあ、リーダーも男の娘のメス奴隷の気持ちいいこと、身体の芯まで叩き込んであげる♡」

イエロー「ほくも二人の密着したまま、いっぱいずぼしてるの見てたらふたなりチンポかちかちに復活しちゃった♡ あ、ブルーはそのままリーダーの男の娘おちんちんで淫らな□デオ楽しんで……♡」

ブルー 「ああッ♡ イエロー何を……っく、リーダー何されても負けちゃダメだからなッ」

イエロー 「ブルーはそういつてるけど、リーダー、僕からリーダーのお尻の穴、丸見えだよ。女の子の洋服でラッピングされて引くひくしてるかわいいこの穴。ぼくのふたなりチンポをぴとっくっつけられた感触はどう？ この前を思い出して女の子になる準備できた？」

イエロー 「んっ♡ ほらだんだん中に潜っていくのがわかるでしょ、んあ♡ はあ♡ はあっ♡♡ ♪ 回目だからぼくのふたなりチンポ、すんなり入っちゃった♡ はう♡ ん……男の娘になったリーダーの中、とっても熱い♡」

ブルー 「リーダー、イエローのふたなりチンポに負けるなよ。俺が応援するからッ」
イエロー 「さすが、ブルー、じゃあブルーの応援で頑張って耐えてみてリーダー。ほらほらほら♡ 奥まで出して入れて、いっぱいピストンしてあげる♡ イキたくなったら、いつでもイっていいんだよッ♡！ すっごいリーダーのメス穴の締めつけ、あううう♡ 最高すぎ、ほら♡ もっと耐えて、じゃないと、二人ともすぐにメス穴奴隷に洗脳されちゃうよ♡」

ブルー 「リーダーのチンポッ、中でっ、だめ、おっきくなっちゃあ♡……ひあ♡ くら、俺なんて声え♡!? だめ、耐えないと、耐えてリーダー……あ♡ あ♡♡ ああ♡♡♡」

イエロー 「あはあ♡ もう出すよ♡ リーダーにふたなりザーメン♡ たっぷりぶちまけてあげるから、リーダーもイって♡ ほら、お尻にせーし出されて女の子みたいにイクーって叫んでもいいんだよ♡ 気持ちよさに身も心も委ねて、そのまま敗北メス墮落しちゃいなよ。堕ちちゃったら、すっごく気持ちいいよ♡♡ ああアッ♡ あおお ♪ おおおッ♡ せーし、精液の塊が、ぼくのオチンポを駆

けあがつてきて♡ 尿道押し広げられりゅう♡♡ おう♡ おう♡♡
♡ おおほおお——♡♡♡♡!!」

イエロー「あ♡ ん♡♡ 出す、気持ちいいのいっぱいだしゅのおおお——♡♡♡♡
!!」

ブルー「リーダー、つく、だめ、リーダー……ああッ、中に熱々の精液がいつぱい溢
れて、耐え、や、イグッ♡ んはああ——♡♡♡♡!!」

イエロー「あは♡ あはああッ♡……僕たちの精液と汗といろんなエッチなおいでぐっ
ちゃグチャになっちゃってとっても幸せ♡……二人ともしっかりイけて洗脳進
んじやったね。ご褒美に次の調教までばくの精液の臭いでオナニーしてもい
いよ♡」